

平成18年11月13日

各位

会社名 京阪電気鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 茂雄
(コード番号 9045 東証・大証第1部)
問い合わせ先 経営統括室 広報宣伝担当部長
浅井 栄一
(TEL. 06-6945-4585)

中之島に乗り入れる鉄道新線の 路線名・駅名を決定しました

中之島地区において現在建設工事中で、開通後には京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪市中央区 社長：佐藤茂雄)が運行主体として営業を行う鉄道新線の路線名と新設される4駅の駅名をこの度決定しました。

路線名は中之島線(仮称は中之島新線)、駅名は京都方面から順に、なにわ橋駅(仮称は新北浜駅)、大江橋駅(仮称どおり)、渡辺橋駅(仮称どおり)、

中之島駅(仮称は玉江橋駅)としました。尚、特に中之島駅については、国際都市・大阪をアピールするため、大阪国際会議場を副名称とすることもあわせて決定しています。

今回の選定は、外部の有識者による諮問委員会である“中之島新線駅名および路線名検討委員会”(委員長：堀井良殷 大阪21世紀協会理事長)の審議結果を受けて実施したものです。

決定理由は、路線名については中之島地区全体をシンプルにイメージできることから、駅名については水都大阪再生のイメージアップに資するため中間駅3駅にそれぞれ中之島に架かる橋名を、終端駅は全線を象徴するとともに今後再開発が進み地区の中心になることが期待されることからエリアそのものの名前を付けました。

なお、去る10月30日(月)にシールドマシンの第1号機が発進し、駅間を結ぶトンネル工事が開始されたのに加え、今般、駅名・路線名が決定したことで、当社におきましては今後中之島線開業へ向けての準備を本格化してまいります。

詳細は別紙のとおりです。

中之島線路線名・駅名決定について

1. 中之島新線駅名および路線名検討委員会

- (1) 構成メンバー 堀井良殷 大阪21世紀協会理事長を委員長とし、社外有識者5名で構成
- (2) 審議要旨 歴史的背景を考慮し、古くから地域全体を表す「なにわ」、「大江」、「渡辺」の名前を生かす。また、「浪速八百八橋」とも称された大阪の象徴である、橋名を並べることにより、水都大阪再生のイメージアップに資する。終端駅は新線全体を象徴し、今後の発展を期して「中之島」とする。

2. 路線名

なかのしま
中之島線（仮称は中之島新線）

決定理由 中之島地区全体をイメージするシンボルとして最もふさわしい。

3. 駅名

(1) なにわ橋駅（仮称は新北浜駅）

所在地：大阪市北区中之島1丁目

変更理由：橋名を採用することで、水都大阪再生のイメージアップに資する。但し駅名表記は「なんば」との誤解を避けるために「なにわ橋」とした。

(2) おおえ橋駅（仮称どおり）

所在地：大阪市北区中之島2丁目

決定理由：橋名を採用することで、水都大阪再生のイメージアップに資する。

(3) わたなべ橋駅（仮称どおり）

所在地：大阪市北区中之島3丁目

決定理由：橋名を採用することで、水都大阪再生のイメージアップに資する。

(4) 中之島^{なかのしま}駅〔副名称：大阪国際会議場〕(仮称は玉江橋)

国際都市・大阪をアピールするため、同駅は大阪国際会議場を副名称とする。

所在地：大阪市北区中之島5丁目

決定理由：中之島線全体を象徴する意味で最適。「中之島」は今後のエリア全体の未来を象徴する。また、近代の中之島のイメージは、東側に偏り過ぎていたが、元々西側から発展してきたことを考えると、新線開通を機に西側に目を向けてもらうことを意図した。さらに、中之島線の終点「中之島」はイメージしやすく、わかりやすい。

(ご参考)

- 中之島線整備事業概要 -

中之島線は、京阪本線天満橋駅から分岐し、大阪の文化とビジネスの中心地である中之島に乗り入れる建設延長約2.9km、新設駅4駅の地下鉄道路線です。これにより京阪本線を通じて、京都・大阪の中心部が一本の鉄道路線で結ばれることとなります。また、当路線は大阪市内の東西交通の動脈として人の流れに大きな変化をもたらすことに加え、市内中心部の鉄道空白地帯の解消に寄与することで中之島西部地区等の再開発を促進するなど、関西経済の活性化の起爆剤としても位置づけられています。なお、このプロジェクトは建設主体が資金調達して建設した鉄道施設を運行主体が使用し、その線路使用料で一定の期間に借入金の償還を行う償還型上下分離方式をとっているほか、建設に当たっては公営地下鉄並の補助金を受けて進めています。

事業主体

・建設・保有主体：中之島高速鉄道株式会社
(大阪府、大阪市、京阪電気鉄道他が出資する第三セクター。第三種鉄道事業者)

・運行主体：京阪電気鉄道株式会社(第二種鉄道事業者)

総事業費 約1,503億円

計画概要

・区間 天満橋 - 中之島間

・建設延長 約2.9km(営業キロ3.0km)

・新設駅 なにわ橋駅、大江橋駅、渡辺橋駅、中之島駅

開業予定 平成20年(2008年)度

適用制度 償還型上下分離方式、地下高速鉄道整備事業費補助

以上